

謹賀新年

昨年は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます

本年も社員一同皆様にご満足頂ける商品・品質・サービスの提供を心がける所存でございますので

何卒昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます



令和 7 年 元旦

根津鋼材株式会社
有限会社小山運輸

代表取締役社長 根津 訓光
代表取締役社長 小山 雅伸

目次

- ① 鉄鋼関連情報（社団法人鉄鋼連盟）
- ② 今年は世界陸上（東京開催）
- ③ デフリンピックも開催

1

鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟)

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2024 年 12 月』の資料を閲覧することが出来ます。

<https://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/Jyukyu202412.pdf>

2

今年は世界陸上（東京開催）

■ 2025 年 9 月 13 日（土）～21 日（日）東京・国立競技場

東京 2025 世界陸上は、1991 年以来 34 年ぶりの東京での開催で、日本での開催は 2007 年大阪大会を含めて通算 3 回目となります。

公式 HP

<https://worldathletics.org/jp/competitions/world-athletics-championships/tokyo25>



WORLD ATHLETICS
CHAMPIONSHIPS
T O K Y O 2 5

東京2025世界陸上
2025年9月13日～9月21日 © 国立競技場



■デフリンピックとは？

11月15日～26日、デフアスリートの国際スポーツ大会であるデフリンピックが、**日本で初めて開催**されます。

デフリンピックは、耳が聞こえない、聞こえにくい人（デフアスリート）を対象とした国際的なスポーツ大会です。英語の「耳が聞こえない」という意味の「デフ（Deaf）」とオリンピックを組み合わせた名称で、4年に1度夏季大会と冬季大会が開催されます。

大会情報サイト（東京都）

https://www.tokyoforward2025.metro.tokyo.lg.jp/deaflympics/manabou_deaflympics/

★知らなかった！

聴覚障害者はパラリンピックに出場できない。

聴覚障害者の独自のオリンピック（デフリンピックという）に出場します。国際パラリンピック委員会が発足した際に国際ろう者スポーツ委員会も加盟していたものの、1995年に組織を離れたことが理由です。



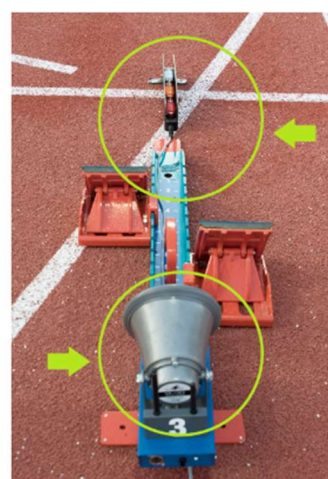
■「耳」が聞こえなくても「目」でわかる方法とは？

デフリンピックのルールは、ほぼオリンピックと同じです。では、スタートの合図は音ではなく、どのように聞こえない人たちに伝えるのでしょうか？

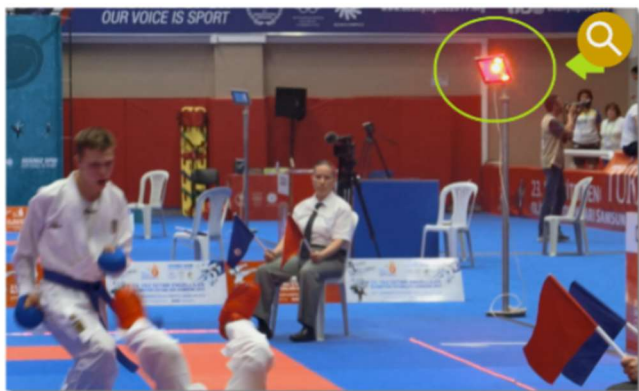
デフリンピックでは、「耳」が聞こえなくても、参加者が不利にならないよう「目」でわかる様々な工夫がされています。目で補うことを「視覚的情報保障」と言います。



サッカー競技では審判も旗を使用



陸上競技のスタートランプと音響装置



空手競技ではランプを設置



水泳競技場のスタートランプ

どのような競技があるの？

夏季大会と冬季大会で以下のものがあります。

■夏の大会：（サムスン2017デフリンピックの種目）

陸上・バドミントン・バスケットボール・ビーチバレーボール・ボウリング・自転車・サッカー・ゴルフ・ハンドボール・柔道・空手・マウンテンバイク・オリエンテーリング・射撃・水泳・卓球・テコンドー・テニス・バレーボール・レスリング（フリースタイル、グレコローマン）

■冬の大会：（ハンディ・マンシースク2015 デフリンピックの種目）

アルペンスキー・クロスカントリースキー・スノーボード・カーリング・アイスホッケー

■コンセプトカフェ・オープン

東京都では、デフリンピックへの関心を高めていくため、様々な取組を行っています。

デジタル技術を活用して言語を“見える”化し、きこえる・きこえないに関わらず誰もがつながることができるコンセプトカフェ「みるカフェ」を、大会開催期間に合わせた 2023 年 11 月 15 日（水曜日）～26 日（日曜日）でオープンしていました。

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2023/10/26/21.html>



3 カフェで体験できる主なデジタル技術

KIKI

フォトリアルな手話CGアバター。
来店された方へ手話でメッセージを届ける。
東京2025デフリンピック応援アンバサダー。



Antenna（オンテナ）（富士通株式会社）

髪の毛や耳たぶ、えり元やそで口などに身に付け、振動と光によって音の特徴をからだで感じるデバイス。



音声翻訳表示ディスプレイ（TOPPAN株式会社ほか）

音声又はキーボードで入力した内容を透明ディスプレイ上に表示し、対面コミュニケーションを可能に。多言語翻訳も可能。



Hapbeat（Hapbeat合同会社）

競技音や観客の歓声などの音を振動に変換し、音の方向、強弱、リズムなどを「体で感じられる」デバイス。



■IT,AI を活用した新たなコミュニケーションが取れる未来

カメラに向かって手話をする、AI がその動きを読み取り、画面上に文字として表示する仕組み

音声から文字にしてくれる仕組み

文字から発音してくれる仕組み

スマホで通話中を同時翻訳してくれる仕組み

国籍や障害のあるなしに関わらず、誰もが自由にコミュニケーションを取れる未来が、もうそこまできています。

■本年も、よろしくお願いいたします。

システムソリューション事業部 樋口です。

今年も「NEZUシステム通信」は皆様のIT利用環境が安心、安全、そして便利な道具になるよう、色々な情報発信をして参ります。

2025年も皆様にとって健やかで良い年でありますように、心よりご祈念を申し上げます。

ご安全に

編集後記

システムソリューション事業部 田中です。

記事にあるデフリンピックの選手たちは、聴覚障害を持った中で音の情報を目や振動で補いながらプレイしていることを考えるとすごい個人技術ですね。接触の多い競技は距離感の把握とかはどうするのでしょうか。

音といえば私は最近、低遅延のワイヤレスイヤホンを購入しました。これまでは音の遅延が気になって有線派だった私ですが、全然気になりませんね。技術の進歩に驚かされました。ノイズキャンセリング付きのものでしたので試しに使用してみると、世界から音が消えて一人の世界に入り込めます。しかしある日、家に帰ると机の上のものがぐちゃぐちゃに床に散乱している事件が…、「もしか誰かが侵入したんじゃないか？」と10分ほど騒いでいましたが、よくよく考えてみると犯人は朝の自分でした。ノイズキャンセリングを付けたまま歩き回り、気づかずカバンで机の上のものを全て叩き落していました。自分の世界に入り込みすぎるのもよくないですね。今年の抱負は「周りに気を配る」ことができるようにと決めました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

発行：根津鋼材株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-32-5(TEL)03-3805-5555

メール：hp-master@nezu-g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>

発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長

編集：システムソリューション事業部 ※NEZUシステム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願いま

このメールマガジンは、配信依頼がありましたお客様に発行しております。

配信中止の場合は、お手数ですがhp-master@nezu-g.co.jpまでご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。